

「きぼう」日本実験棟 (JEM) について

目的: 国際宇宙ステーションにドッキング予定の日本初の有人実験施設で、2つの実験スペースでさまざまな実験や研究、技術開発を行う。

船内保管室

船内実験装置 / 材料 / 消耗品などの軌道上貯蔵に用いる。

船内実験室

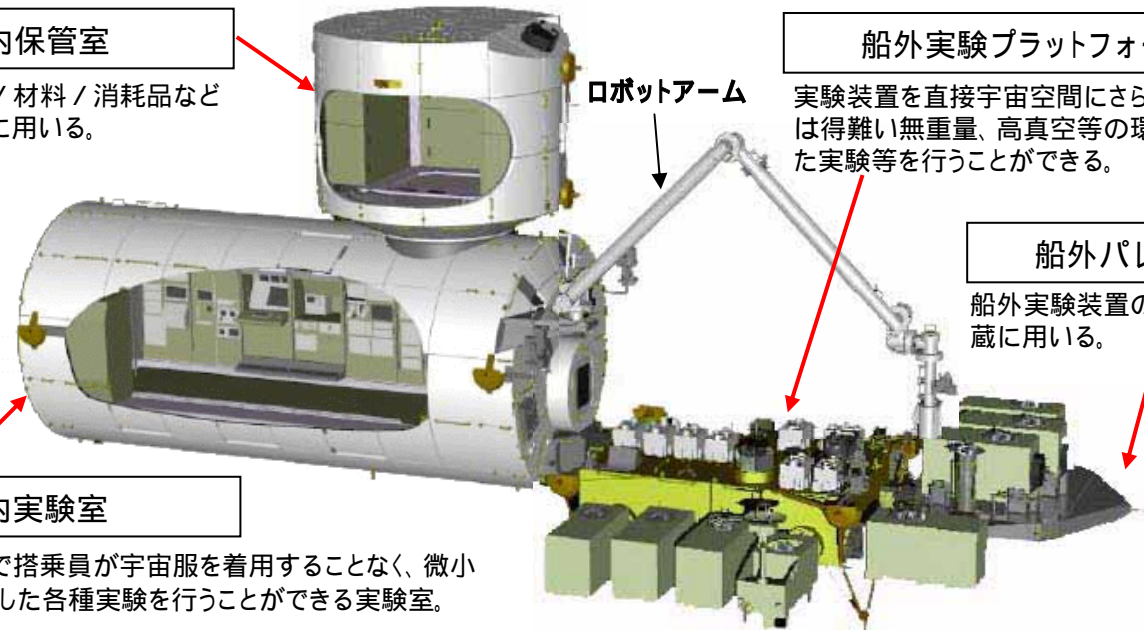
1気圧の環境下で搭乗員が宇宙服を着用することなく、微小重力環境を利用した各種実験を行うことができる実験室。

船外実験プラットフォーム

実験装置を直接宇宙空間にさらして、地上では得難い無重量、高真空等の環境を生かした実験等を行うことができる。

船外パレット

船外実験装置の軌道上貯蔵に用いる。



「きぼう」の打上げ順序

1便目

平成20年2月14日以降

打上げ予定



船内保管室

2便目

平成20年4月24日以降

打上げ予定



船内実験室
ロボットアーム

3便目

平成20年度打上げの見通し

(調整中)



船外実験プラットフォーム
船外パレット